

強みを活かした創業ビジョンの策定

? 相談内容・支援に至った経緯

- ・医療機器開発会社を定年退職後、独立を計画。
- ・軽作業受託（業務請負業・人材派遣業／外国人材含む）を生業とした創業を計画していた。



【企業概要】

事業所名 杉野裕一氏（合同会社スカイフィールド）
業種 医療機器コンサルタント 従業員数 1名

i 支援内容・ポイント

- ・人材派遣業許可を取得することを前提に考えていたが、顧客や社員集めなどノウハウもなく勝算を見いだせない状況にあった。
- ・お話を伺うと、医療機器開発のノウハウがあること、医療機器開発のニーズがあることをお伝えし「医療機器開発アドバイザー」としての活動を提案させていただいた。

📍 支援の効果・成果

- ・本郷展示会のアドバイザーを創業支援した経験から、そのアドバイザーを訪ねていただくこと、そこから医工連携における行政、民間企業のニーズを把握し、自らを売り込んでいただくなど具体的にアドバイスさせていただいた。その後、アドバイザーと接触し、具体的な連携の話が進んでいるとのこと。
- ・当初の人材派遣などに比べ、より成功確率高くニーズも多いであろう提案をさせていただいたことでスタートアップの方向性を示すことができたこと、代表の「やる気」を強められたことが成果として挙げられる。

相談者の声

私は、令和5年の年末から創業支援を受け、医療機器コンサルタント事業を開業致しました。創業して間もない状況ですが、少しずつビジネスの広がりを見せつつあります。

開業前の創業支援では、コーディネーターの的確なアドバイスにより、培ってきたスキルを活かして念願であった起業を達成し、充実した日々を送っております。振り返ればあらためて創業支援の重要性を感じており、コーディネーター様には本当に感謝の一言しかありません。創業支援を受けていなければ、今の私はないのではと思う、今日この頃です。

今後、起業を考えている方！起業の第一歩は、川口商工会議所“創業支援”お勧めです。